この人に聞く

Spotlight

No.172

先人の苦難、祈りや願いを込めて一人語り

微将蓮（びしょうれん）さん

微将蓮（本名・仁田紀久子（にたきくこ））さん（柳原町）は、自身が創作した物語を、芝居を入れて感情豊かに一人語りする「お話しライブライター」として活動し、今年8月で5年目を迎えました。

蓮さんが活動を始めたきっかけは、平成27年に大船渡津波伝承館の防災紙芝居プロジェクトでシナリオを担当したこと。昔から物を書くことが好きで、短編集を自費出版したこともあり、祖母から聞いた地域に伝わる津波の逸話など9作品を手掛けました。

この時に知り合った人たちとの縁で創作意欲が高まると同時に、「これまでの自分を振り返ってみたとき、書くことだけではなく自分の言葉で思いを伝えたい」と一人語りの表現スタイルを思いつきました。

長女の後押しもあって、平成28年8月に盛岡市で開かれた東日本大震災の復興支援イベントで初ステージを踏みました。その後も盛岡や北上、奥州市内などで開催された復興支援や人道支援のライブなどに出演。苦難を受けた先人の知恵や覚悟を祈りや願いを込めた物語として、念珠を身に着け発表しています。去年は、出身地の大船渡市で念願の自主企画ライブを開催し、地元の友人や知人など大勢集まってくれて感激したといいます。

「活動を続ける中で、さまざまな人との出会いやつながりがあって、これまでやってこれた。声の演技が身に付き、作品によって心のチューニングを心掛けるようになった」と話す蓮さん。今後も小説と並行して、地域に伝わる民話や伝承を基にした物語を創作したいといいます。

知人の仏画師から「活動するにはお守りが必要」と授かった雅号「微将蓮」に込められた「ほほ笑みを絶やさず、泥の中でも勇ましく美しく咲くハスのように生きる」との思いと願いを胸に、ライブ活動の継続を誓います。

9月のクラス
黒岩小学校　2年

どんなクラス？

ドッジボールが楽しいクラス（透衣（とうい）、樹希（いつき））
遊ぶときがにぎやかで楽しい（裕翔（ひろと）、さやか）
けんかが多いけど楽しいクラス（智晶（ともあき）、琴羽（ことは））
体育のリレーが楽しいクラス（将宗（まさむね））
仲が良くて勉強が分かって楽しい（蓮音（れおん））
給食がおいしくて面白いクラス（莉音貴（らいと））

担任　八重樫先生からのメッセージ

人数は少ないですが、自然に恵まれた最高の環境で、毎日思い切り遊んでいます。これからたくさんの人に出会って、それぞれの良さを伸ばしていってほしいです。

9月のアーティスト

及川 華穂ちゃん
立花保育園　5歳

園の畑で育てた「こどもピーマン」の絵だよ。お友だちとお世話したんだ。ピーマンは苦手だけど、給食でおいしく食べられたよ。

みんなの詩歌

No.234

夏の夜は暑いと嘆き眠れずに涼しさ求め扇風機に寄る
一年　伊藤　貴之

いつもとはなにかが違う夏休みコロナで減った思い出作り
二年　富浦　菜々楓

夜の空打ち上げ花火空駆ける儚き散り様夏終わりかな
三年　篠崎　琢磨

黒沢尻工業高等学校

おらほの愛どる

都鳥　凪葵ちゃん
令和元年7月11日生まれ
（九年橋）

パパとママの子どもとして生まれてきてくれてありがとう！これからもかわいい笑顔をたくさん見せてね♡

佐々木璃沙子ちゃん㊤　柑夏ちゃん㊦
平成25年9月26日生まれ　令和元年7月22日生まれ
（鍛冶町）

妹の誕生を待ちわびていたお姉ちゃん！これからもずっと仲良し姉妹でいてね♡

「おらほの愛どる」に登場いただける市内にお住まいの就学前のお子さんを募集中！名前・生年月日・お子さんへのメッセージ（40字以内）・住所・電話番号・保護者名を添えて、都市プロモーション課まで！